

農林水産省農林水産政策研究所
連携研究スキームによる研究委託事業
(研究代表者：吉田行郷(千葉大学))

1 シンポジウムのテーマ

都市・都市近郊におけるユニバーサル農園の現状と今後の研究の方向性

～ユニバーサル農園で農学、医学、社会福祉学が連携することで広がる可能性～

2 開催趣旨

都市や都市近郊における農業が持つ多様な役割の重要性が増している。中でも、障害者のみならず、生活困窮者、ひきこもりの状態にある者等も含む多様な者を対象とし、多様な社会的課題の解決につながる場としてユニバーサル農園への期待が高まっている。しかしながら、その多様性もあって、ユニバーサル農園をどう持続性のあるものとして拡大していくかについては、農業系の学会、社会福祉系の学会、医学系の学会、その他関連する学会が、それぞれの研究分野で研究を行うだけでは、現場に貢献できる研究成果をあげることが難しい状況となっている。そこで、各分野の研究者が、それぞれの分野で行われている最新の研究成果を持ち寄り、また、実践者が抱えている現場の問題意識や課題も踏まえて、ユニバーサル農園について、今後、どのように研究を進めていくべきか議論を行い、その方向性を明らかにする。

3 開催場所

千葉大学 園芸学部100周年
戸定ヶ丘ホール(千葉大学松戸キャンパス)



4 参加資格

誰でも参加可能(ハイブリッド方式で全国各地からオンラインで参加可能とする)

お問い合わせ

noufuku@notosoken.jp

参加お申し込みはこちら

学会設立記念 シンポジウム

都市・都市近郊における ユニバーサル農園に関するシンポジウム

参
加
費
無
料

2025年
12/14日
13:00~17:30



5 登壇者

座長

吉田 行郷(千葉大学)

「座長解題」

(本シンポジウムの開催趣旨、意見交換における論点のほか、イタリア、ドイツの事例も紹介)

研究報告

中本 英里(農林水産政策研究所)

「農の医療・福祉効果に関する研究

～オランダのケアファームにも着目して～(仮)」

岩崎 寛(千葉大学)

「都市域における高齢者ケアとしての

農活動および園芸活動の実践(仮)」

宮脇 文恵(宇都宮短期大学)

「地域共生社会の実現に向けた

ケアリングコミュニティの形成

～農福連携による相互実現的自立～(仮)」

実践報告

小島 希世子

(農スクール：神奈川県藤沢市で引きこもりの社会復帰)

「農業を食料と職業に

～引きこもりの就農プログラムについて～(仮)」

植田 剛司

(ディーセント・ファームかしわら、大阪人間科学大学：
大阪府柏原市でユニバーサル農園)

「ユニバーサル農園の実現に向けて

～新規参入から見てきた課題～(仮)」

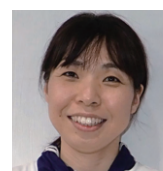
コメンテーター

豊田 正博(兵庫県立大学：園芸療法)

岡村 毅(東京都健康長寿医療センター：老年医学)



吉田 行郷
(千葉大学)



中本 英里
(農林水産政策研究所)



岩崎 寛
(千葉大学)



宮脇 文恵
(宇都宮短期大学)



小島 希世子
(農スクール)



植田 剛司
(ディーセント・ファームかしわら)



豊田 正博
(兵庫県立大学：
園芸療法)



岡村 毅
(東京都健康長寿医療センター：
老年医学)